

## 今日のトピックス

電気ストーブの誤った取り扱いや不注意による事故が多発しています。特に、就寝中に布団がストーブに接触したり、乾燥中の洗濯物が落下して火災に至るなどの事故が多く発生しているため、注意が必要です。使用の際には取扱説明書に従って、以下の注意事項を必ず守って、正しく使用してください。

また、製品の不具合によりリコール等の社告等が行われているものもありますので、別紙を参考に、製品に表示されている型番号等でリコール対象製品であるかど

### ◆事故防止のために

- ・周辺にものを置かないでください。
- ・洗濯物を上部や近くに干さないでください。
- ・就寝中は、使用しないでください。
- ・外出する際は、電源を切り電源プラグを抜いてください。



ふとんがストーブに触れた16分30秒後に着火した様子

※NITE((独)製品評価技術基盤機構)より

## ◇平成23年2月の重大製品事故公表情報(消費者庁)

[単位:件 ( )内は長野県内での発生件数]

ガス機器・石油機器に関する事故	ガス機器・石油機器以外の製品に関する製品起因が疑われる事故					その他の主な製品の内訳
	電気ストーブ(カーボンヒーター等)	電子レンジ	空気清浄機	その他		
31 (1)	26	10	2	2	12	・テレビ(ブラウン管) ・換気扇 ・電話交換機 ・加湿器 ・電気温風機 ・扇風機 ・電気がま ・靴補修剤 ・ACアダプター ・電動剪定機 ・ウォーターサーバー ・車庫用門扉

※ 詳細な情報は、消費者庁のホームページをご覧ください。  
(<http://www.caa.go.jp/safety/index.html>)

## パワーウィンドウの操作の前には一声かけましょう!

子どもの指や首などが自動車のパワーウィンドウに挟まれる事故が起きています。子どもの指の切断に至った大変なケースもありました。

実はこのような事故のほとんどが、大人が操作して起きています。特に、運転席の大人が、後部座席の窓を操作して事故に至るケースが多くなっています。

運転中は、後部座席を直接見ることは危険ですが、操作前に「窓を閉めるよ」「危ないから窓に近づかないで」と一声かけるだけで、多くの事故が防げます。

また、チャイルドシートを使っていれば、幼児の手は窓の上端に簡単には届きません。チャイルドシートの使用は5歳児までは義務ですので、必ず使用しましょう。そして、子どもが自分で操作しないように、ロック機能も

【発行】長野県 企画部 消費生活室

電話 : 026-223-6770

ホームページ : <http://www.nagano-shohi.net/seihin-anzen/>